

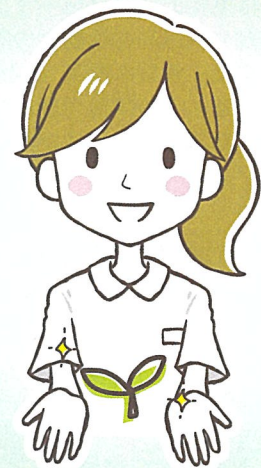


2022年度（令和4年度）横浜市立大学 保健師助産師看護師

実習指導者講習会のご案内

看護基礎教育において、臨地実習の場は、学生が「学問」と「実践」を繋ぐ重要な学びの機会となります。そして、そこには豊かな看護実践と、看護のロールモデルとなる学習の伴奏者が必要となります。

本学では、学内のリソースを最大限に活用し、受講して下さるみなさまと一緒に、より良い実習指導のあり方を創造していきたいと考えております。次年度も、多くの方のご参加をお待ちしております。



開講する講習会の概要（予定）

日程	2022年8月から11月まで
募集人数	40名
会場	横浜市立大学福浦キャンパス 医学部看護学科（裏面MAP参照）
受講資格	次の(1)及び(2)の要件を満たす者 (1)神奈川県内の病院等に勤務し、所属長の推薦がある者 (2)保健師、助産師、看護師の資格取得後3年以上の実務経験を有し、現在、病院等で実習指導を担当している者、又は今後担当する予定の者 (実務経験年数は2022年4月30日現在とする)

2021年度はオンラインと対面によるハイブリッド形式にて開講しました。2022年度もオンラインと対面によるハイブリッド形式での開催を予定しておりますが、COVID-19の状況により変更となる可能性がございます。ご了承ください。

開催概要・お申し込みについて

開催概要(予定)

日程 2022年8月～11月

受講料 37,600円 (e-learning 17,600円分を含む)
※その他テキスト費用がかかる場合があります

募集人数 40名

会場 横浜市立大学福浦キャンパス

受講資格 次の(1)及び(2)の要件を満たす者

- (1)神奈川県内の病院等に勤務し、所属長の推薦がある者
- (2)保健師、助産師、看護師の資格取得後3年以上の実務経験を有し、現在、病院等で実習指導を担当している者、又は今後担当する予定の者(実務経験年数は2022年4月30日現在とする)

その他 講習会修了者には修了証を交付します(全体の4/5以上出席が必要です)

申込方法 受講申込書・推薦書・課題を郵送にて提出してください
詳しい募集要項、提出書類は横浜市立大学医学部看護学科のホームページ
(<http://www.yokohama-cu.ac.jp/nur/index.html>) を随時ご確認ください



QRコードからも
アクセスできます

お問い合わせ

〒236-0004

神奈川県横浜市金沢区福浦3-9

公立大学法人横浜市立大学

医学・病院統括部

医学教育推進課 学務・教務担当

電話：045-787-2521

医学部看護学科 HP：

<http://www.yokohama-cu.ac.jp/nur/index.html>



横浜市立大学 実習指導者講習会の特長

受講生の声 2021年度講習会事後アンケートより

本学の実習指導者講習会は、受講生の多くから高い評価を頂いています。
オンライン開講にていただいたご意見です。

point 1 受講しやすい講習会スケジュール



本講習会は基本的に週2日～3日のスケジュールとなっており、病院や施設等の勤務との両立が可能な構成となっています。また、各日の授業（e-learning除く）も17時までには終了するよう時間割が組まれており、子育て等をされている方も無理なくご参加いただけます。

point 3 附属2病院と連携した実習



横浜市立大学には附属病院が2か所あり、実習は当該2病院で行われています。実習受け入れ実績があり、教育体制が充実した環境で安心して実習を行うことができます（実習場所・日程をご自身で調整する必要もありません）。また、両病院の看護部と本学が連携して実習を行いますので、教育・現場での一貫した指導を受けることができます。

注：開講方法によりオンライン実習・模擬実習となる場合があります。

point 5 効果的なe-learning授業



本講座は一部の講義にe-learningを取り入れており、充実の講義内容をいつでもどこでも学べ、復習できます。e-learning科目は、看護教員養成課程との単位互換が可能です。将来的に看護教育の道をお考えの方はぜひご利用ください。

point 2 充実した講習会内容



講習会内容は講義・演習・実習に分かれています。講義・演習では、教育の基礎について理解する「教育原理」などから、実習指導の方法を学ぶ「実習指導の実際」などがあります。学生が実際に授業を受けている場面にも入ることができるので、学生が学校でどのような指導を受けているかについても理解できます。実習では、学生が実習している場に実際に赴き、講義・演習での学びを展開します。

point 4 他の病院・施設の実習生との交流



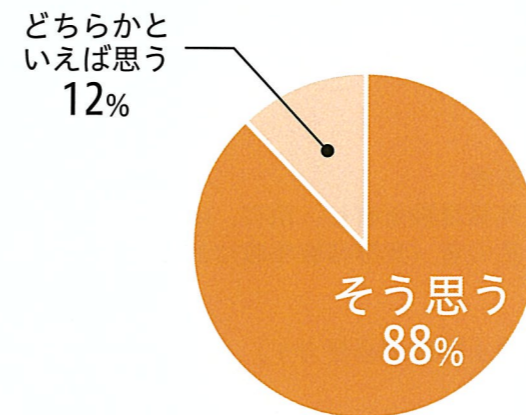
例年、神奈川県内の多くの病院・施設（延べ約40施設以上）から受講生が参加しており、ご自身が所属されている病院・施設以外の方々との交流も盛んにおこなわれています。修了される頃には、講習会で学んだことをともに実践する心強い仲間ができていくことと思います。

point 6 充実した施設・設備



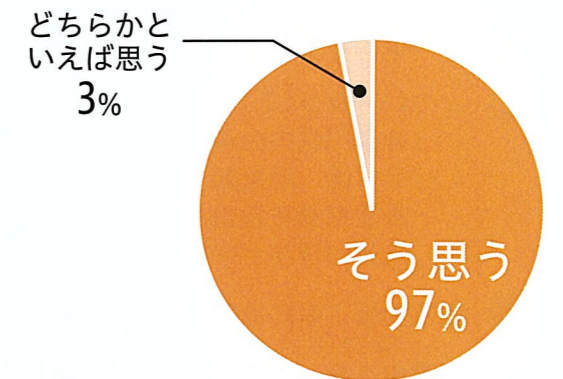
講習会会場である本学福浦キャンパスには多くの蔵書をもつ医学情報センター（図書館）や情報処理室（パソコン室）があり、講習会期間中は受講生の皆さんもそうした施設の利用が可能です。大学の充実した学習環境を整え、皆さんの参加をお待ちしています。

Q1 講義・演習は、効果的な学びにつながりましたか



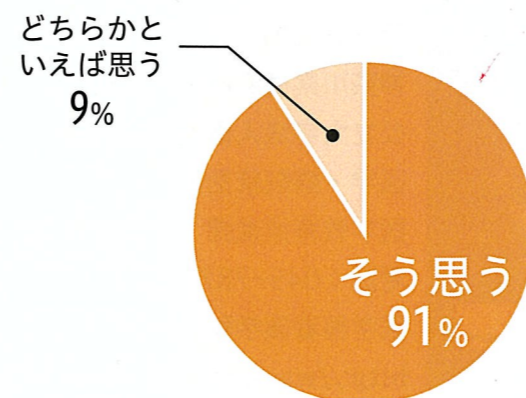
- 講義で得た知識を演習で実践できる教育プログラムで、能動的に学ぶことができた。
- 講師の皆さんが熱意をもって教えてくださり、効果的な学習ができた。
- 充実した話し合いで、自分の意見をわかりやすく伝え、人の話をよく聴く力がついた。

Q2 この講習会で、実習指導者の役割を認識できましたか



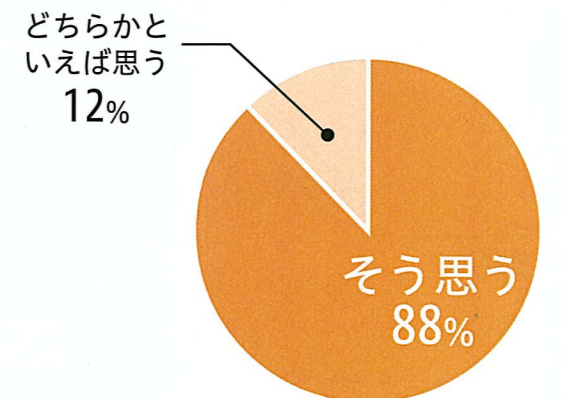
- 指導者だけで頑張らず、学生をチームの一員にして一緒に頑張る役割を担いたい。
- 直接的な指導だけでなく、実習環境を整える役割があることを認識できた。
- 将来の看護師（仲間）の育成を担う重要な役割だと実感した。

Q3 講習会での学びは、実習指導者としての実践に活用できそうですか



- 直ぐに活用できるもの、徐々に導入できるもの、それぞれ沢山のアイデアを得た。
- 実際の場面でどうすればよいのか、具体的な行動目標レベルで考えることができた。
- 学生指導にさらに興味・関心がわき、指導の重要なポイントをいくつも発見できた。

Q4 総合的にみて満足できる講習会でしたか



- とても有意義で、「実習指導は楽しい」と思えるようになった。
- 課題も多く仕事との両立は大変だったが、3ヶ月間じっくり受講できてよかった。
- オンラインでも、コミュニケーションがスムーズで、グループワークも効果的にできたので何の弊害も感じることなく満足している。